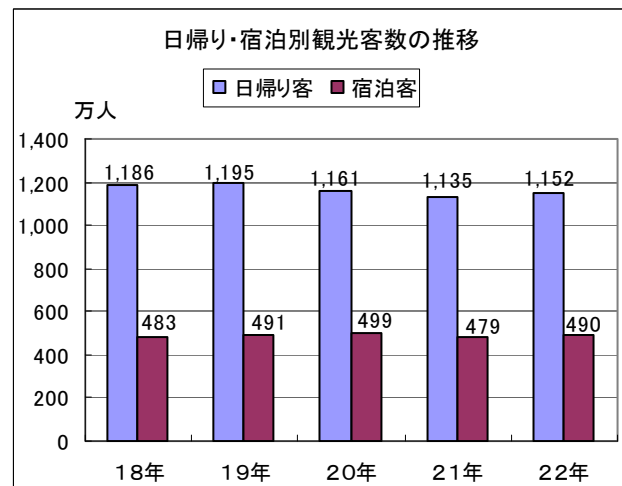
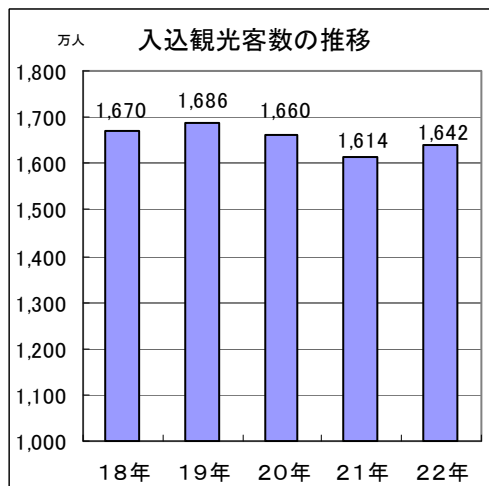


平成22年 観光統計の概要

福岡市入込観光客 (本編P2)

全体としては1,642万人と、ここ数年はほぼ横ばいで、平成22年は前年比1.7%増となっている。

うち、日帰り観光客数は1,152万人で、前年比1.5%増、宿泊観光客数は490万人、前年比2.2%増となっている。



市内宿泊施設の定員稼働率 (宿泊定員数に対する稼働率) (本編P3)

年平均60.5%で、前年比2.3%増。8月が最も高く69.7%、以後7月64.4%、10月63.6%、3月63.5%と続く。また、1月が50.5%で最も低くなっている。なお、宿泊施設の定員数は4年連続で増加している。

定員稼働率<推計値>

(単位:%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
22年	50.5	63.3	63.5	52.2	59.6	54.1	64.4	69.7	61.5	63.6	62.6	59.3	60.5
前年増減	-0.7	5.1	3.7	1.0	-1.4	2.7	3.1	0.8	-2.2	7.0	2.6	4.0	2.3

宿泊施設数等<実数>

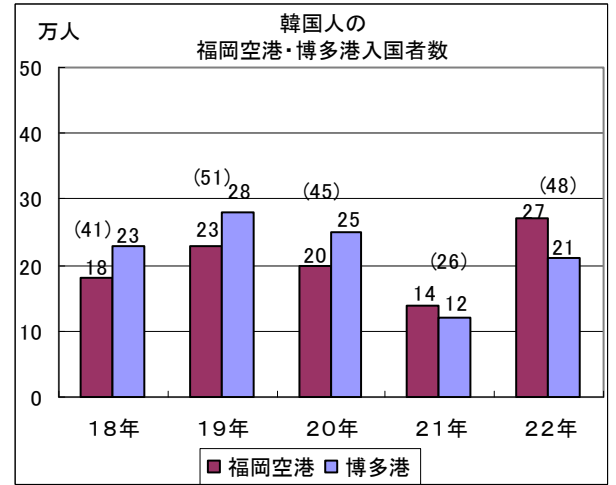
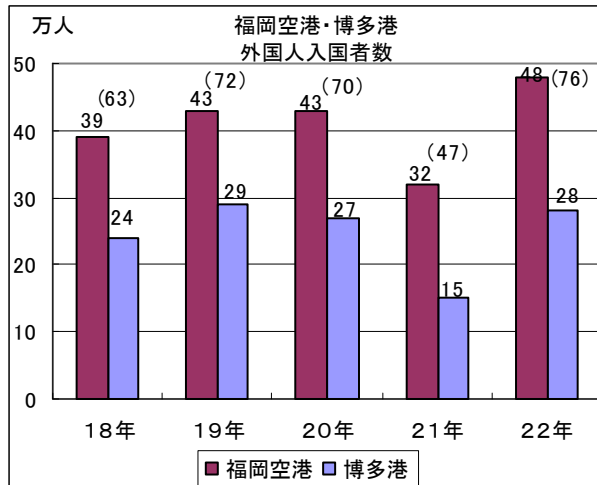
	ホテル・旅館		
	数(軒)	客室数	定員数
18年	196	21,455	31,666
19年	195	21,910	32,387
20年	197	22,691	34,306
21年	201	23,826	35,827
22年	202	24,061	36,503

福岡空港・博多港の外国人入国者数 (本編P 7, 8)

福岡空港・博多港からの外国人入国者数はあわせて76万人で、前年比63.3% (29万人) 増となっている。

平成22年の外国人入国者数は、世界的な景気の低迷や新型インフルエンザの影響を受けた前年を大きく上回り、過去最高となった。特に本市では、福岡空港・博多港からの外国人入国者数の約6割を占める韓国人が前年比81.0% (22万人) 増となったほか、中国人が前年比83.5%増の12万人となっており、博多港のクルーズ船の寄港が増加したことが影響している。

[参考] 全国の外国人入国者数は944万人で、前年比24.5%(186万人)増、うち韓国は269万人で前年比46.1%(85万人)増。



()内は、各年の福岡空港・博多港の入国者数の合計

港別外国人入国者数ランキング(H22)

単位:万人

1位	成田空港	420
2位	関西空港	175
3位	羽田空港	75
4位	中部空港	51
5位	福岡空港	48
6位	新千歳空港	36
7位	博多港	28
8位	那覇空港	14
9位	関門(下関)港	11
10位	富士山静岡空港	7

福岡空港(48万人)と博多港(28万人)をあわせた本市への外国人入国者数(76万人)は、羽田国際空港(75万人)を上回っており、全国的に見ても本市は、我が国で3番目の海外からのゲートウェイとなっている。

観光消費額

平成22年の観光消費額は3,086億円で、前年消費額(3,030億円)と比較して1.8%(56億円)増となっている。景気が低迷しているなか、本市の観光消費額は入込観光客の増加に伴い、やや上向きに推移している。

	1人当たりの観光消費額	入込観光客数	観光消費額合計
日帰り	15,349円	1,152万人	1,768億円
宿泊	26,890円	490万人	1,318億円
合計			3,086億円

1人当たりの観光消費額は、平成21年度の実績による。

【問い合わせ】経済振興局集客交流部集客企画課

TEL 092-711-4353 (内 2567) FAX 092-762-4442

E-mail: shukyaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp ホームページ: <http://www.city.fukuoka.jp>